

地盤講習会の御案内

役所主催による 講習会の要請が増えています。

土木・建築において一番大切なのは地盤——。しかし、「この地盤で大丈夫ですか？」の問いに即答するのは困難です。

昨今、地盤の支持力不足によるトラブルが増えています。経験不足、知識不足、人材不足、工事量の減少、低価格入札などが原因と言われています。

私共は、簡易地盤支持力試験機「エレフット」の販売に携わりながら、地盤知識が現場に活かされていないことに大きな不安を感じています。また、各方面から「地盤支持力の講習会をして欲しい」との要請を受け、多くの地域で開催しています。

その内容は以下の通りです。



日本の地盤は 大丈夫ですか？

講習内容

I 基礎編／数値設定

- SI単位(kN/m²)とメートル法(kgf/m²)との関係
- 構造物が必要とする支持力度の設定について
- 許容支持力度とか、極限支持力度というが…
- 支持力度に対し、安全率をどう設定するのか

II 平板載荷試験とは

- 基本的な試験方法について
- 試験及び試験準備でよくある間違い
- 試験で得られるもの
- 試験データの活かし方
- 現場における平板載荷試験の位置指示の仕方

III 地盤の怖さを知る

- 怖い地盤とは
- 数時間、数日で変位する地盤を知る
- 応力開放、水、天候などの大きな影響

IV トラブル防止策

- 設計図書への簡単な対応策で防止できる方法
- 現場における指示の仕方
- 重要度に応じた地盤確認方法
- その場で瞬時にいき、瞬時に結果が得られる支持力試験
- 大切な広範囲の支持層の確認
- その場で行う施工業者による試験

V 支持力不足の対応

- 簡単に出来る支持層の探し方
- どんな補助工法があるのか
- 地盤改良と改良後の確認

VI 簡易地盤支持力試験機「エレフット」

- 「エレフット」とは
- 使い方と分析、活用
- 信頼性、実績、用途範囲
- なぜ採用者が増えるのか
- なぜ施工業者が行うのか

私達は地盤(土)が発する小さな声を聴くこと(土との対話)で地盤のトラブルを防止します。

登録 表彰 発表

登録

- 国土交通省：新技術情報提供システム (NETIS) SK-070010
- NEXCO：新技術登録
- 農政局：中・四国農政局新技術登録

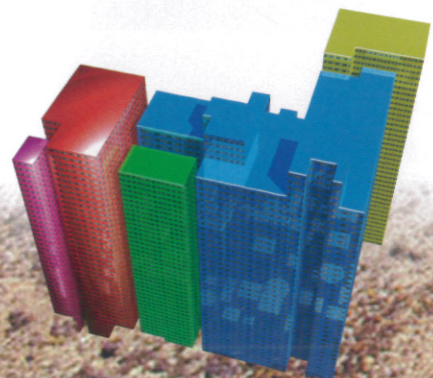
表彰

- (財)四国産業・技術振興センター：技術功労賞/最優秀賞
- 四国経済産業局：四国経済産業局長賞



発表

- (社)土木学会：四国支部発表
- (社)地盤工学会：四国支部発表
- (社)日本材料学会 (地盤改良シンポジウム) 発表
- 国際会議 (ISOPE-2010) 地盤セッションにて発表
- 香川大学と共同研究による「簡易支持力試験機共同開発」 報告書発表



「エレフト」講習会風景 (役所主催)

県の出先機関による職員講習 (約2.5時間)



県の出先機関による県市町職員と業者参加講習 (約3.5時間)



県の出先機関による職員と業者参加講習 (約3.5時間)



県内全域による県市町村職員、設計事務所、建設業者他関係者講習(約6時間)



他社技術発表と一緒に!

国の出先機関(局)による国・県等の職員講習(約7時間)



世界に発信

「国際会議(ISOPE-2010) in 北京」で世界の専門家による厳しい事前審査を通過しての発表です。

The Twentieth (2010) International Offshore (Ocean) and Polar Engineering Conference
 20th Anniversary of ISOPE Conference
 including Symposia on
 2nd Sloshing Dynamics & Design
 1st Arctic Science & Technology
 1st Renewable Energy & Environment Tech
 2nd Frontier Energy Resources Tech
 8th High-Performance Materials
 4th Strain-Based Design
 2nd Nanomaterials and Coating
 Updated Technical Program
ISOPE-2010
 649 Peer-reviewed papers in the proceedings and 28 additional papers for oral presentation (only in 140 sessions), and 4 poster sessions from 51 countries
 General Information, Publication and Program on www.isopec.org
 Organized by: Technical Program Committee, ISOPE
 Sponsored by: International Society of Offshore and Polar Engineers (ISOPE), China National Offshore Oil Corporation (CNOOC) with cooperating organizations (list inside)
 ISOPE, P.O. Box 189, Cupertino, CA 95015-0189, USA
 Fax: +1-650-254-2038
membership@isopec.org www.isopec.org

142. GEOTECH XI: Slope Stability & Field Tests (V. 2)
 Thursday June 24 16:20 311B, 3F
 Chair: Brandes, HG, Univ of Hawaii, USA

Development and Its Applicability of Portable Ground Bearing Capacity Device
 Hirohiko Iwahara, Shikoku Industry & Tech Promotion Center;
 Minoru Yamanaka, Teruhisa Ishikawa, Kagawa Univ; Kenji Nakayama, Landex Co, Japan



プログラム冊子の表紙

発表者

スクリーン

質問者

エレフット開発研究会

(事務局) ランデックス工業株式会社
 TEL (087) 815-5222
 FAX (087) 815-5001

